

令和元年度第2期 技術習得支援研修の開講式を実施しました

＜長崎県新規就農相談センター＞



R1.12.2 「開講式」 研修生 15 名、聴講生 1 名の 合計 16 名



R1.12.3 「ワークショップ」 3 班に分かれての意見発表

令和元年 12 月 2 日、長崎県新規就農相談センターにおいて、令和元年度第 2 期生の研修開講式が行なわれました。農業経営課から主催者挨拶、来賓の農業大学校池田校長からは、激励の言葉をいただきました。技術習得支援研修では、2 ヶ月の座学研修、10 ヶ月の受入農家研修の合計 1 年間の研修を行ないます。

翌日、12 月 3 日のワークショップでは、3 班に分かれて、自分達がめざす農業について、課題や解決方法などを話し合い、発表しました。

研修を開始した皆さんは、年齢、経歴や、希望する品目もさまざまですが、農業に対する思いは共通するものがみられました。

それぞれの熱い思いを話し合い、今後、自分達がめざす農業について一緒に勉強していく仲間として、活発ながらも和やかな雰囲気での意見発表会となりました。